

News Release

2020年11月13日

LGBTQ に関する取り組みを評価する 「PRIDE 指標 2020」にてブロンズ認定を取得

株式会社協和エクシオ（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：船橋哲也）は、任意団体「work with Pride」が策定した職場における LGBTQ などのセクシャル・マイノリティ（以下、LGBTQ）に関する取り組み評価の指標を定めた「PRIDE 指標 2020」において、ブロンズ認定を取得しましたので、お知らせいたします。

当社は、組織活性化を目指した経営戦略としてダイバーシティ&インクルージョンを推進しています。その取り組みの一つとして LGBTQ についても以下の通り実施しています。

1. LGBTQ に関する方針を明文化し、社内外へ公表
経営トップがダイバーシティ&インクルージョン宣言の中で、性的指向等を問わず多様な価値観を認め合う風土を醸成することを明文化
2. LGBTQ に関する相談窓口の設置
社内外を問わず LGBTQ に関する相談窓口を設置しイントラネットで紹介
3. LGBTQ への理解を促進するための研修等の実施
人事・総務・法務向けの LGBT 基礎研修や、階層別研修や社内報で LGBTQ に関する説明を実施
4. LGBTQ 当事者が働きやすい環境整備
社員採用選考時のエントリーシートから性別欄を削除、通称名の使用許可、本社社屋の「だれでもトイレ」の改修 他
これらの取り組みが総合的に評価され、今回の認定に至ったものです。

当社では、今後も LGBTQ にとどまらず、ジェンダー、信条、国籍、障がいの有無、性的指向等を問わず多様な価値観を認め合い、会社の持続的な成長のためにダイバーシティ&インクルージョンを含む ESG の取り組みを強化してまいります。

【概要】

認定日：2020年11月11日

認定内容：「PRIDE 指標 2020」ブロンズ賞

認定理由：LGBTQ に関する方針の明文化、相談窓口の設置、理解促進のための研修実施、LGBTQ 当事者が働きやすい環境整備



● 「PRIDE 指標 2020」について

任意団体「work with Pride」によって、2016年に日本で初めて職場におけるLGBTQへの取り組みについて策定された評価指標で、「企業・団体等の枠組みを超えてLGBTQが働きやすい職場づくりを日本で実現する」ことを目的としており、指標は「PRIDE」の各文字に合わせた5つの項目から構成されています。

1. <Policy: 行動宣言>
2. <Representation: 当事者コミュニティ>
3. <Inspiration: 啓発活動>
4. <Development: 人事制度、プログラム>
5. <Engagement/Empowerment: 社会貢献・渉外活動>

(※ご参考) 「work with Pride」ウェブサイト URL <https://workwithpride.jp/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社協和エクシオ 総務部 CSR・広報室
TEL : 03-5778-1075 E-mail : koho@hqs.exeo.co.jp